

河川基金助成事業

「巴波川ふるさと学習事業」 報告書

助成番号：2022-7212-026

栃木県栃木市立部屋小学校

校長 氏名 近藤 睦

2022 年度

助成番号	助成事業名		学校名			
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業		栃木市立部屋小学校			
所在地	栃木県栃木市藤岡町部屋158	対象河川名	巴波川			
対象学年	4学年(7人)	主たる教科	総合的な学習の時間 国語科 社会科			
河川教育の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・巴波川周辺の自然や歴史、現代的諸課題に関心をもって体験活動や問題解決学習を行うことを通して、<u>情報を活用したり整理・分析したりする力を身に付ける</u>。また、地域の伝統産業や自然、人々のくらしに愛着をもち、それらを保持・伝承していくために自分たちに何ができるのかを考え、<u>実践する力を養う</u>。 					
育成したい資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を活用する力 ・情報を整理、分析する力 ・情報をまとめ、表現する力 ・人々の生活との関わりを理解する力 ・主体的に取り組み、生き方を考える力 					
学習活動の内容と成果						
<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よしず職人さんを訪ねたり、提灯職人さんを学校に招いたりして、部屋地区のよしずや提灯の作り方、材料などについて話を聞いたり、よしず作り体験や提灯の絵付け体験をさせていただいたりした。体験から各自の探究テーマを設定し、図書資料やインターネットを活用して更に必要な情報を収集した。 ・部屋地区の伝統産業を守るために自分たちにできることを考え、同地区の小学校の4年生に伝統産業について知らせる新聞を作った。新聞完成後、それぞれの学校に新聞を送り、読んでもらった。 ・グループごとに調べた結果や自分たちの考えをまとめたPowerPointを作成した。そのPowerPointを使って学習したことについて発表VTRを撮影した。発表VTRは渡良瀬遊水地講演会で上映された。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験やインタビューから分かったことや調べて分かったことを種類ごとに分類したり、他の児童と交流したりして、情報を比較・分類したり、必要な情報を選んだりする力が身に付いてきた。 ・体験を踏まえて個人のテーマを設定したことで、児童が興味・関心をもった課題に進んで取り組むことができた。 ・『新聞を作り、他校の人に部屋地区の伝統産業を伝える。』という具体的な目的意識があったため、児童がまとめ方や表現の仕方を工夫したり、発表の仕方を考える姿が見られた。 						
学びの創意工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の『新聞を作ろう』の単元と関連した教科横断的な単元の構成を計画、実施した。新聞作りにおいて必要な知識・技能を国語の学習で身に付け、必要な情報の収集や整理・分析を総合的な学習の時間で行うことで、教科相互の良さを生かして学習を進めることができた。 ・対象学年間の学習のつながり 4年生では『巴波川周辺の自然と産業』について学習し、5年生では『巴波川の現状と課題』、6年生では『巴波川の災害の歴史と防災』について学習し、3年間を通して巴波川に関連する様々な領域に学習を広げ、深めていく。 					
河川教育を通じて見られた子どもの変容	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を通して、学区の伝統産業について関心を深め、目的意識をもって表現を工夫したり、集めた情報から必要なものを精選したりするなど、<u>情報を活用する力が身に付いてきた</u>。 					
支援者等 (複数記入可)						
保護者	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	市民団体	◎ <u>専門家等</u>
河川管理者	行政機関(博物館、資料館)等		関係団体(漁協、農協)等		企業	その他
支援の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・よしず作り職人方に講師を依頼し、渡良瀬遊水地のヨシを使ったよしずの作り方を教えていただいたり、よしずの歴史について講話をいただいたりした。(松本八十二さん) ・新波の提灯職人の方に講師を依頼し、巴波川の河川舟運の歴史やそれに伴う提灯の歴史について講話をいただき、提灯の絵付け体験をさせていただいた。(田中梅雄さん) ・渡良瀬遊水地について、市の職員方に講師を依頼し、ヨシを使った作品作り体験や、ヨシの生態についてフィールドワークを開いていただいた。(栃木市渡良瀬遊水地課) 					
成果発表	成果作品			発表方法		
	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋地区の伝統産業に関する新聞 ・学習したことをまとめたPowerPoint 			<ul style="list-style-type: none"> ・他校に新聞を送付して読んでもらう。 ・PowerPointを使った発表VTRの撮影。 		
今後の課題・展開						
<ul style="list-style-type: none"> ・他校への発信をしているので、相手校からも伝統産業に関する新聞などをいただいて交流を行うと、より学びが深まる。次年度に向けて連絡調整を行い、交流を活性化していきたい。 						

・キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いて下さい。

助成番号	助成事業名		学校名			
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業		栃木市立部屋小学校			
所在地	栃木県栃木市藤岡町部屋158	対象河川名	巴波川			
対象学年	5学年 (14人)		主たる教科	総合的な学習の時間 社会科、国語科		
河川教育の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・巴波川での現地学習を通して、水質汚染やゴミ問題について探究し、環境問題の現状や問題の解決のための取組について調べ、自分の生活と結び付けて考えながら、自分たちにできることを実践しようとする態度を育成する。 					
育成したい資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を活用する力 ・情報を整理、分析する力 ・情報をまとめ、表現する力 		<ul style="list-style-type: none"> ・人々の生活との関わりを理解する力 ・主体的に取り組み、生き方を考える力 			
学習活動の内容と成果						
<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巴波川の河原観察、巴波川の水の水質検査を行い、巴波川をとりまく環境を調査した。水質検査では、結果から巴波川の特徴について考察し、その成果を渡良瀬遊水池講演会にてビデオ発表した。 ・社会科では、巴波川の環境調査で分かった、水質汚染やゴミ問題をきっかけとして、学習問題をつくり、過去の公害問題や自然環境を守る工夫について調べた。 ・身近な自然環境から、視野を広げていき、日本や世界が抱えている環境問題について、それぞれが興味をもったテーマを探究し、プレゼンテーション資料を作成した。 ・国語科では、自分が興味をもった環境問題を改善するための提案文を書いた。 ・提案文とプレゼンテーション資料を用いて、3、4年生に向けた環境問題に関わるスピーチを実施した。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入で身近な自然である巴波川の環境調査を行ったことで、身近な自然環境について理解を深め、それぞれの学習に主体的に取り組むことができた。また、自分が決めたテーマについて調べたり、まとめたりする際も日常生活と関連させて考えることができた。 ・3、4年生へのスピーチをするために、環境問題について調べた情報を分かりやすく整理してまとめ、提案に説得力をもたせることができた。 						
学びの創意工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・教科横断的な授業の実施 巴波川の環境調査と国語や社会の学習とを関連付けて学習したことで、目的意識が明確にして活動に取り組むことができた。 ・対象学年間の学習のつながり 4年生では『巴波川周辺の自然と産業』について学習し、5年生では『巴波川の現状と課題』、6年生では『巴波川の災害の歴史と防災』について学習し、3年間を通して巴波川に関連する様々な領域に学習を広げ、深めていく。 					
河川教育を通じて見られた子どもの変容	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に自然を観察したり、身近で起きている環境問題を解決したりすることで、課題に対して、自ら進んで意欲的に探究しようとする姿が見られた。 ・総合的な学習の時間で環境問題を見つめたことで、節電や節水、ゴミ拾いなど環境を良くするために行動しようとする児童が増えた。 					
支援者等（複数記入可）						
保護者	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	市民団体	専門家等
河川管理者	行政機関（博物館、資料館）等		関係団体（漁協、農協）等		企業	その他
支援の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・外部支援者はありません。 					
成果発表	成果作品			発表方法		
	プレゼンテーション資料 提案文			3、4年生へのスピーチ		
今後の課題・展開						
<ul style="list-style-type: none"> ・今回の学習では、巴波川の環境調査を導入として活用し、単元の学習を展開した。今後は、通年で巴波川の環境調査を行い、巴波川の環境を季節ごとに比較し、探究していきたい。 						

・キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いて下さい。

助成番号	助成事業名			学校名		
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業			栃木市立部屋小学校		
所在地	栃木県栃木市藤岡町部屋 1 5 8		対象河川名	巴波川		
対象学年	6 学年(1 9 人)		主たる教科	総合的な学習の時間 社会科 国語科		
河川教育の目標	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災の取組について探究することを通して、巴波川周辺の水害の歴史や防災のまちづくりについて調べ、自然災害から自他の生命を守るために自分たちにできることを考え、実践しようとする態度を育成する。 					
育成したい資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> 情報を活用する力 情報を整理、分析する力 情報をまとめ、表現する力 人々の生活との関わりを理解する力 主体的に取り組み、生き方を考える力 					
学習活動の内容と成果						
<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の水害の歴史について、地域の方から話を聞いて学習した。スクールバスを使って、<u>フィールドワーク</u>を行い部屋地区に残る水害の跡や石碑、防災施設をめぐり、実際に見ながら説明を聞いたり、質問をしたりした。 学校では、本やインターネットを使って、栃木市の水害の歴史や、防災の取組を調べた。 「水害から命とふるさとを守るために大切なことを調べて、みんなに知らせよう」というめあてのもと、個人で探求テーマを設定した。 渡良瀬遊水池や排水機場の働きや避難の時に大切なことなどを調べて、PowerPoint にまとめ、4・5 年生に発表した。また、発表した様子をまとめた VTR が渡良瀬遊水地講演会で上映された。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 部屋地区に残る水害の跡や石碑、防災施設をめぐることで、ふるさとの水害の歴史について理解を深めることができた。 本やインターネットで調べるだけでなく、家族にインタビューしたり、クラスの児童にアンケートを実施したりする児童もいた。自分の探求テーマに合わせて、<u>必要な情報を収集し、蓄積する力</u>が身に付いた。 学級で話し合い、大切なことを 4、5 年生に伝えることになった。<u>相手意識や目的意識が高まり、主体的に活動する様子</u>が見られたり、<u>相手や目的に応じて分かりやすくまとめ、表現する力</u>が付いたりした。 						
学びの創意工夫点	<ul style="list-style-type: none"> 部屋地区は、これまでに大雨や台風のたびに巴波川の氾濫等の水害にあってきた。学校も平成 27 年度の台風により、校舎等設備に甚大な被害を受けた。以来学校では、9 月 9 日を部屋小防災の日として防災教育に力を入れており、児童にとって身近な問題を取り上げた。 3 年社会科で消防署の働きについて学習した際に、地域の消防団の人から緊急時の対応や水害時の活動について学習しており、本活動はさらに学びを深めるものとして扱った。 					
河川教育を通じて見られた子どもの変容	<ul style="list-style-type: none"> 地域の水害の歴史や防災の取組を知り、自他の命を守るために大切なことを考え、<u>自分の生活を見直そう</u>とすることができた。 相手や目的に応じて分かりやすくまとめ表現する力が身に付いた。 					
支援者等 (複数記入可)						
保護者	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	市民団体	専門家等
河川管理者	行政機関 (博物館、資料館) 等		関係団体 (漁協、農協) 等		企業	その他
支援の概要	<ul style="list-style-type: none"> 地域コーディネーターの方に、部屋地区の水害の歴史について講話をいただいたり、巴波川周辺の<u>フィールドワーク</u>をしていただいたりした。(田熊光雄さん) 					
成果発表	成果作品			発表方法		
	<ul style="list-style-type: none"> 学習したことをまとめた PowerPoint 発表の様子を録画した VTR 			<ul style="list-style-type: none"> 本校 4、5 年生への発表 渡良瀬遊水地講演会での VTR 放映。 		
今後の課題・展開						
<ul style="list-style-type: none"> 今年度は、フィールドワークを行い、地域の方から話を聞くことができ大変良かった。水害の歴史についてだけでなく、水害を防ぐために行われている取組についても詳しく知ることができると良いと感じた。市ではどんな取組をしているのか、インタビューできる機会を作れると児童の学びも深まるのではないかと思う。 本校の 4、5 年生だけでなく、藤岡ブロックの小学校とも交流し、探求したことを知らせることができると、児童の相手意識・目的意識もより高まるかもしれない。 						

・キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いて下さい。

河川教育学習活動報告書 【複数学年】

1.助成事業名	巴波川ふるさと学習事業	学校名	栃木市立部屋小学校	助成番号	2022-7212- 026								
2.河川教育の目標	・巴波川周辺の自然や歴史、現代的諸課題に関心をもって体験活動や問題解決学習を行うことを通して、情報を活用したり整理・分析したりする力を身に付ける。また、地域の伝統産業や自然、人々の暮らしに愛着をもち、それらを保持・伝承していくために自分たちに何ができるのかを考え、実践する力を養う。												
3.育成したい資質・能力	・情報を活用する力 ・情報を整理、分析する力 ・情報をまとめ、表現する力 ・人々の生活との関わりを理解する力 ・主体的に取り組み、生き方を考える力												
4.単元構想	4 学年 7人 《テーマ》 ふるさとの伝統を守り続けるために												
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		
単元目標	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ふるさとの伝統を守り続けるために</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>地域の伝統産業について探究することを通して、伝統産業の抱える問題の現状や解決のための取組について調べ、地域の歴史や自然環境と人々の生活とを結び付けながら、伝統を絶やさぬように自分たちにできることを実践しようとする態度を育成する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>関連教科：総合的な学習の時間：40時間 国語：12時間</p> </div>												
	主な学習活動	<p>①課題を立てる。 【10時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よしず作りを体験する。 ・よしずの歴史や、作り方について話を聞く。 ・新波の提灯の絵付け体験をする。 ・新波の提灯の歴史や作り方を知る。 ・学習課題をつかみ、探究テーマを設定する。 	<p>②体験活動等を通して情報を収集する。 【13時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渡良瀬遊水地を見学する。 ・図書資料やインターネット等を活用したり、地域で取材したりして情報を収集する。 ・ヨシを使った紙すきを体験する。 ・ヨシの利活用について話を聞く。 	<p>③情報をまとめる。 【15時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報を取捨選択し、情報を整理して新聞にまとめる。 	<p>④まとめ 【2時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを振り返り、自分にできることを考える。 								
		評価の観点	<p>【課題を立てる力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よしず作りやヨシを使った紙すきの体験やインタビューから課題を発見し、設定できる。 	<p>【情報を活用する力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動を通して、必要な情報を収集し、蓄積することができる。 	<p>【整理・分析する力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な情報を取捨選択し、遊水地の自然と人々の生活の関連を説明できる資料を選ぶことができる。 	<p>【まとめ・表現する力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤岡地域の小学校4年生に伝えることを目的にして、わかりやすく新聞にまとめ、表現することができる。 	<p>【自己の生き方を考える力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統産業や自然環境をこれからも守り続けるために自分にできることを考え、協力していこうとする。 						

1.助成事業名	巴波川ふるさと学習事業	学校名	栃木市立部屋小学校	助成番号	2022-7212- 026
---------	-------------	-----	-----------	------	----------------

5.実際にいった単元構成
 注) 活動の様子を記述し、写真を添付してもよい。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	---	---

ふるさとの伝統を守り続けるために

・よしづくり体験、提灯の絵付け体験、ミニヨシ灯り作り体験を通して、巴波川の歴史や自然への理解を深め、人々の思いやその歴史に興味・関心をもちながら学習を進めた。

関連教科：総合的な学習 40 時間 国語 12 時間 社会科 2 時間

学習活動の結果

よしづくり体験

【総合的な学習の時間】

- ・よしづくりの歴史や作り方を知り、よしづくりを体験した。
- ・体験したり、話を聞いたりして分かったことや学んだ事をワークシートに記録し、更にくわしく知りたいことを考えた。



提灯の絵付け体験

【総合的な学習の時間】

- ・提灯の歴史や作り方を知り、提灯の絵付け体験をした。
- ・体験したり、話を聞いたりして分かったことや学んだ事をワークシートに記録し、更にくわしく知りたいことを考えた。



河川水難事故防止講座

【社会科】

- ・栃木土木事務所の職員の方に、河川事故防止のための講座を開いていただいた。学習したことを活用して、プールで事故防止の実践を行った。



**ミニヨシ灯り作り体験
ヨシ紙すき体験**

【総合的な学習の時間】

- ・ヨシの利活用の方法を知り、実際にミニヨシ灯り、ヨシ紙すきの体験をした。
- ・野生のヨシを観察して、伝統産業のよしづくりの原料がどのように生育しているのかを学習した。



調べ学習と情報の整理・分析

【総合的な学習の時間】

- ・これまでの学習で分かったことや、集めた情報を表に整理し、更に知りたい情報や必要な情報を集めた。
- ・集めた情報の中から、新聞の記事に使う情報を選択して、記事の下書きを作成した。

調べ学習のまとめ

【総合的な学習の時間】

- ・学習計画を立て、計画的に新聞を作成した。
- ・整理、分析した情報をもとに作成した記事を新聞にまとめ、同地区内の他校の小学校に送付した。

学習の発表

【総合的な学習の時間】

- ・学習した内容をプレゼンテーションにまとめて VTR にまとめた。作成した VTR は渡良瀬遊水地講演会で公開した。



6. 得られた成果

- ・体験やインタビューから分かったことや調べて分かったことを種類ごとに分類したり、他の児童と交流したりして、情報を比較・分類したり、必要な情報を選んだりする力が身に付いてきた。
- ・『新聞を作り、他校の人に部屋地区の伝統産業を伝える。』という具体的な目的意識があったため、児童がまとめ方や表現の仕方を工夫したり、発表の仕方を考える姿が見られた。

7. 河川、水を学習の題材・素材としたことによる効果

- ・児童にとって身近な巴波川周辺の歴史、伝統産業を題材としたことで児童の意欲がとて高まった。また、川を始めとする自然からの恩恵を受けて産業が行われていることを知り、川と人々の生活との関連を理解することができた。
- ・川やその周辺の自然を学習の出発点とし、そこから産業、歴史、商業など様々な分野への学習に広げていくことができた。単元を進めていく過程で、児童の学習がより広まり、深まっていくのを感じた。

河川教育学習活動報告書 【複数学年】

(NO. 1)

1.助成事業名	巴波川ふるさと学習事業	学校名	栃木市立部屋小学校	助成番号	2022-7212- 026			
2.河川教育の目標	巴波川での現地学習を通して、水質汚染やゴミ問題について探究し、環境問題の現状や問題の解決のための取組について調べ、自分の生活と結び付けて考えながら、自分たちができることを実践しようとする態度を育成する。							
3.育成したい資質・能力	・情報を活用する力 ・情報を整理、分析する力 ・情報をまとめ、表現する力 ・人々の生活との関わりを理解する力 ・主体的に取り組み、生き方を考える力							
4.単元構想	5 学年	1 4 人	《テーマ》 未来に向けて自然環境を守るために					
月	7	8	9	10	11	12	1	2
単元目標	<p style="text-align: center;">未来に向けて自然環境を守るために</p> <p style="text-align: center;">地球温暖化や海洋汚染、ゴミの問題等の世界の環境問題について探求することを通して、環境問題の現状や問題の解決のための取組について調べ、自分の生活と結び付けて考えながら、自分たちができることを実践しようとする態度を育成する。</p> <p style="text-align: center;">関連教科：総合的な学習の時間、国語、社会</p> <p style="text-align: right;">49時間</p>							
主な学習活動	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">巴波川の環境調査 【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巴波川の水の水質検査を行い、その結果から、巴波川の特徴について考察する。 ・河原の観察をして、身近な自然に起きている環境問題を見つける。 ・巴波川について考察した成果を渡良瀬遊水池講演会にてビデオ発表する。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">国土の環境を守る 【社会科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境がわたしたちのくらしや産業とどのような関わりがあるのか理解する。 ・過去に起きた公害問題を調べ、解決のために尽くした人々の苦労や努力について考え、環境問題に対する考えを深める。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">調べ学習 【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味をもった環境問題をテーマとし、そのテーマについて、インターネットや図書資料を活用して調べる。 ・調べたことを3、4年生に知ってもらうためにプレゼンテーション資料にまとめる。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">提案しよう、言葉とわたしたち 【国語科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が調べた環境問題について、それを解決したり、知ってもらったりするために3、4年生向けの提案文を書く。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">学習発表 【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した提案文とプレゼンテーション資料を用いて、3、4年生に向けた環境問題に関わるスピーチを行う。 </div> </div>							
評価の観点	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査から分かった結果を整理・分析し、巴波川の特徴を見出すことができる。 ・河原の観察に主体的に取り組み、環境問題を見つけている。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・環境がわたしたちのくらしや産業とどのような関わりがあるのか理解できる。 ・過去に起きた公害問題を調べ、解決のために尽くした人々の苦労や努力についての考えを深めることができる。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・興味をもった環境問題について調べ、調べた情報を整理・分析し、まとめることができる。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・調べた情報を活用して、説得力があり、分かりやすい提案文を書くことができる。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・3、4年生に環境問題の重大さが伝わるよう、日常生活関連付けてスピーチしている。 </div> </div>							

※申請時に作成したものを基にした実施計画を記載

1.助成事業名	巴波川ふるさと学習事業	学校名	栃木市立部屋小学校	助成番号	2022-7212- 026
---------	-------------	-----	-----------	------	----------------

5.実際にいった単元構成
注) 活動の様子を記述し、写真を添付してもよい。

月	7	8	9	10	11	12	1	2	
学習活動の結果	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: fit-content;"> 未来に向けて自然環境を守るために </div>								
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 0 auto; width: fit-content;"> ・身近な自然の環境問題から世界が抱える環境問題へと視野を広げ、それぞれが興味をもった環境問題について探究し、説得力のあるスピーチを行うことができた。 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: fit-content;"> 関連教科：総合的な学習の時間 35時間、社会科 6時間、国語科 8時間 </div>									
	<p>河川水難事故防止講座 【社会科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木土木事務所の職員の方に、河川事故防止のための講座を開いていただいた。学習したことを活用して、プールで事故防止の実践を行った。 				<p>巴波川の環境調査 【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河原の観察をして、ゴミ問題や外来種の問題などに気付いた。 ・巴波川の水の水質検査を行った。その結果、巴波川の水は米づくりに適していることや鯉など生き物にとって住みやすいと分かった。 ・巴波川について考察した成果を渡良瀬遊水池講演会にてビデオ発表をした。 	<p>国土の環境を守る 【社会科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境とわたしたちのくらしや産業との関わりについて考えを深め、環境を守っていくことがくらしや産業を豊かにするなど気付いた。 ・過去に起きた公害問題を調べ、解決のために尽くした人々の苦労や努力について考えたことで、未来に向けて環境を守っていくべきであると実感した。 	<p>調べ学習 【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味をもった環境問題をテーマとし、そのテーマについてインターネットや図書資料を活用して調べた。 ・調べたことを3、4年生に知ってもらうためにパワーポイントを用いて、プレゼンテーション資料を作成した。 	<p>提案しよう、言葉とわたしたち 【国語科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が調べた環境問題について、それを解決したり、知ってもらったりするために複数の根拠を示した提案文を書いた。 ・3、4年生でも分かるように適切な言葉を選んでいった。 	<p>学習発表 【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した提案文とプレゼンテーション資料を用いて、3、4年生に向けた環境問題に関わるスピーチを行った。 

6. 得られた成果	7. 河川、水を学習の題材・素材としたことによる効果
<ul style="list-style-type: none"> ・実際に自然を観察したり、身近で起きている環境問題を解決したりすることで、課題に対して、自ら進んで意欲的に探究しようとする姿が見られた。 ・総合的な学習の時間で環境問題を見つめたことで、節電や節水、ゴミ拾いなど環境を良くするために行動できる児童が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最も身近な自然である巴波川の環境調査を行ったことで、環境問題を自分事とし、主体的に学習することができた。 ・様々な自然を共存している、「川」を切り口としてテーマを考えたことで、水質汚染やゴミ問題、水不足など幅広い視野で環境問題について見つめるきっかけとなった。



河川教育学習活動報告書 【複数学年】

(NO. 1)

1.助成事業名	巴波川ふるさと学習事業		学校名	栃木市立部屋小学校			助成番号	2022-7212- 026			
2.河川教育の目標	地域で起きた水害の歴史や河川の状況、渡良瀬遊水地等の防災の役割や様々な取組を学習することを通して、自然災害や防災について理解し、災害発生時に自他の生命を守ろうとする児童を育成する。										
3.育成したい資質・能力	・情報を活用する力 ・情報を整理、分析する力 ・情報をまとめ、表現する力 ・人々の生活との関わりを理解する力 ・主体的に取り組み、生き方を考える力										
4.単元構想	6 学年 19人 《テーマ》水害から命とふるさとを守る										
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
単元目標	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">水害から命とふるさとを守る</div>										
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 地域の防災の取組について探求することを通して、水害の歴史や防災のまちづくりについて調べ、自然災害から自他の命を守るため防災のまちづくりに参画しようとする態度を育成する。 </div>										
	関連教科：総合的な学習の時間、社会、国語 総合的な学習の時間：25時間 社会：2時間 国語：3時間										
主な学習活動	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>①課題を立てる。【10時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の方との地域巡検で過去の水害の様子を聞く。 ○地域調査で、現在の河川の状況等を知る。 ○地域の水害や防災について学習課題をつかみ、探究テーマを設定する。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>②体験活動を通して情報を収集する【10時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○渡良瀬遊水地の役割や地域防災の取組などを図書資料やインターネット等を活用したり、地域で取材したりして情報を収集する。 ○水害が起きたときや水難事故を想定し、水難防止訓練を体験し、災害や事故から命を守る方法を理解する。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>③情報をまとめる【4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○集めた情報を取捨選択し、情報を整理してタブレット端末を活用し、PowerPoint 資料にまとめる。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>④発表する【4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他の学年の児童に調べたことを発表する。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>⑤まとめ【2時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習したことを振り返り、自分にできることを考える。 </div> </div>										
	評価の観点	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【課題を立てる力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の水害の歴史や河川の様子、ハザードマップ等から防災の視点で課題を発見し、設定することができる </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【情報を活用する力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動を通して、必要な情報を収集し、蓄積することができる。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【整理・分析する力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の水害の歴史や河川の様子、ハザードマップ等から防災の視点で課題を発見し、設定することができる。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【まとめ・表現する力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを他学年の児童に伝えることを目的として、タブレット端末を活用し、わかりやすくまとめ、表現することができる。 </div> <div style="width: 18%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【自己の生き方を考える力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害から自他の生命を守るために進んで協力していこうとする。 </div> </div>									

1.助成事業名	巴波川ふるさと学習事業	学校名	栃木市立部屋小学校	助成番号	2022-7212- 026
---------	-------------	-----	-----------	------	----------------

5.実際に行った単元構成
 注) 活動の様子を記述し、写真を添付してもよい。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
学習活動の結果	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">水害から命とふるさとを守る</div>										
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> フィールドワークを通して地域の歴史を知ったり、地域の防災の取組について探求したりすることを通して、水害の歴史や防災のまちづくりについて興味、関心をもちながら学習を進めた。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> 総合的な学習の時間：25時間 社会：2時間 国語：3時間 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">フィールドワーク 【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方との地域巡検で過去の水害の様子を聞いた。 ・地域調査で、現在の河川の状況等を知ることができた。  </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">情報をまとめる 【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集した情報を分析し、関連付けて考えた。 ・自分たちのできることを提案する資料を作成した。 </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">発表・振り返り 【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水害から命とふるさとを守るために大切なことを本校の4、5年生に向けて発表した。自分の家庭での取組なども伝え、分かりやすく発表できた。下級生からの質問にも分かる範囲で答えることができた。 ・自分の生活を見直そうとする児童が多かった。  </div> </div>										

<p>6. 得られた成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部屋地区に残る水害の跡や石碑、防災施設をめぐることで、ふるさとの水害の歴史について理解を深めることができた。 ・本やインターネットで調べるだけでなく、家族にインタビューしたり、クラスの児童にアンケートを実施したりする児童もいた。自分の探求テーマに合わせて、必要な情報を収集し、蓄積する力が身に付いた。 	<p>7. 河川、水を学習の題材・素材としたことによる効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部屋地区は、これまでに大雨や台風のたびに巴波川の氾濫等の水害にあってきた。学校も平成27年度の台風により、校舎等設備に甚大な被害を受けた。以来学校では、9月9日を部屋小防災の日として防災教育に力を入れており、児童にとって身近な問題を取り上げた。実際に水害の跡を見学したり、地域の方から話を聞いたりして地域の水害の歴史や防災の取組を知り、自他の命を守るために大切なことを考え、自分の生活を見直そうとすることができた。
---	--

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業	栃木市立部屋小学校



学習活動名：よしず作り体験

日付：5月25日

見られた子どもの姿：

- ・歴史や材料、作り方などの様々な角度からよしず作りに関心を持ちながら体験をする姿が見られた。
- ・よしずの原材料が渡良瀬遊水地でとれるヨシであることや、その特性を生かしたこの地区ならではのよしず作りが行われていることを知ることができた。



学習活動名：提灯の絵付け体験

日付：6月21日

見られた子どもの姿：

- ・提灯作りに使われている道具や材料について紹介していただき、提灯作りについて深く知ることができた。また、絵付けの難しさを知り、伝統産業の価値の高さを実感することができた。
- ・巴波川の河川舟運の歴史やそれに伴う提灯の歴史について講話をいただき、部屋地区で提灯作りが盛んになったわけを知ることができた。



学習活動名：河川水難事故防止講座

日付：7月6日

見られた子どもの姿：

- ・川で起こりうる河川事故について学習することで、川の危険性と命を守るための方法を学習することができた。
- ・学習したことをプールで実践することで、川に行く際の命の守り方を体験的に実感することができた。



助成番号	助成事業名	学校名
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業	栃木市立部屋小学校



学習活動名：ミニヨシ灯り体験・ヨシ紙すき体験

日付：9月7日

見られた子どもの姿：

- ・よしず作りの原材料、ヨシが現在どのように利活用されているのかについて、講話や体験を通して学習した。
- ・野生のヨシの観察を通して、巴波川、渡良瀬遊水地周辺の自然環境について知り、河川とその周辺の環境や人びとの関わりを理解することができた。



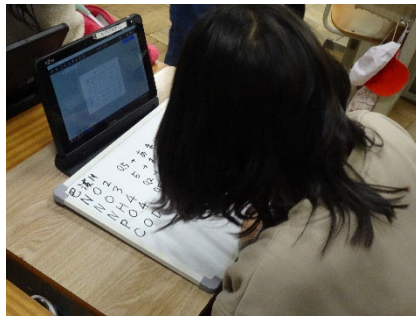
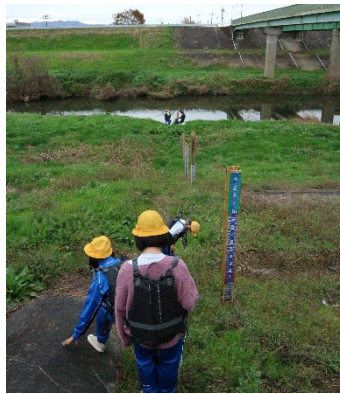
学習活動名：学習の発表

日付：2月5日

見られた子どもの姿：

- ・学習した内容をプレゼンテーションにし、VTRにまとめた。学習したことの中から何を伝え、どのように発表するかを考え、情報を整理、分析する力が身に付いた。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業	栃木県栃木市立部屋小学校



学習活動名：巴波川の環境調査

日付：12月1日(木)

見られた子どもの姿：

巴波川の河原の様子を観察したり、水を汲んで、持ち帰り、水質検査を行ったりした。子どもたちは、「ゴミがたくさん落ちていたり、ポイ捨て防止を呼びかける看板があるからゴミを捨てる人が本当に多いんだね」、「巴波川の水は思っていたよりもきれいだった。」などつぶやいていた。



学習活動名：調べ学習

日付：12月～1月頃

見られた子どもの姿：

自分が興味をもった環境問題についてインターネットや図書資料を用いて、調べ学習を行った。

【テーマ例】

「水不足をなくすための方法」、「海洋汚染の原因と解決方法」、「現在出ているゴミの量とゴミを減らす方法」



学習活動名：学習発表

日付：3月20日

見られた子どもの姿：

調べたことをまとめたプレゼンテーション資料と提案文を用いて、3、4年生へのスピーチを行った。子どもたちは、伝わりやすいような声量と間を意識していた。また、環境問題を改善するためにできること等を教えるなど、環境問題が身近に起きていることであると伝えようとする様子が見られた。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業	栃木市立部屋小学校



学習活動名：フィールドワーク

日付：令和4年6月15日

見られた子どもの姿：

地域の方との地域巡検で過去の水害の様子について熱心に聞いたり、質問をしたりしていた。

また、現在の河川の状況等を知ることができた。



学習活動名：発表・振り返り

日付：令和4年9月28日

見られた子どもの姿：

水害から命とふるさとを守るために大切なことを本校の4、5年生に向けて発表した。自分の家庭での取組なども伝え、分かりやすく発表できた。

下級生からの質問にも分かる範囲で答えた。

自分の生活を見直そうとする児童が多かった。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業	栃木市立部屋小学校

主な実施箇所 栃木県栃木市藤岡町部屋、藤岡町新波、藤岡町藤岡

4年生 ふるさとの伝統を守り続けるために

助成事業の主な実施箇所

The map shows the Fujinokami area in Tochigi Prefecture. Three callout boxes point to specific locations:

- Top Left:** ミニヨシ灯り作り体験, ヨシ紙すき体験, 野生のヨシの観察
- Top Right:** 提灯の絵付け体験
- Bottom Center:** よしず作り体験

※環境学習を数カ所で実施している場合は、代表的な箇所を2カ所程度記載してください。

※ダム等の施設を見学した場合は、当該施設の位置図を記入して下さい。

(縮尺は 1/50 万~1/100 万程度)

※活動場所が「子どもの水辺」、「水辺の楽校」に指定されている場合には、指定場所と名称を記載してください。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業	栃木市立部屋小学校

主な実施箇所 栃木県栃木市藤岡町部屋

5年生 未来に向けて自然環境を守るために

巴波川の環境調査



助成事業の主な実施箇所

※環境学習を数カ所で実施している場合は、代表的な箇所を2カ所程度記載してください。

※ダム等の施設を見学した場合は、当該施設の位置図を記入して下さい。

(縮尺は 1/50 万～1/100 万程度)

※活動場所在「子どもの水辺」、「水辺の楽校」に指定されている場合には、指定場所と名称を記載してください。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7212-026	巴波川ふるさと学習事業	栃木市立部屋小学校

主な実施箇所 利根川水系巴波川（栃木県栃木市藤岡町新波等）

6年生 水害から命とふるさとを守る
地域の水害に関する史跡等のフィールドワーク



助成事業の主な実施箇所

※環境学習を数カ所で行っている場合は、代表的な箇所を2カ所程度記載してください。
 ※ダム等の施設を見学した場合は、当該施設の位置図を記入して下さい。
 （縮尺は1/50万～1/100万程度）
 ※活動場所在「子どもの水辺」、「水辺の楽校」に指定されている場合には、指定場所と名称を記載してください。